

IBM プロジェクトマネジメント・ワークショップ 概要資料

【目的】

1. 講義を通じて、プロジェクト・マネジメント手法の概要を理解する
2. 演習を通じてプロジェクトの立上げに必要な要素を理解し、自分自身が進めているプロジェクトの企画書、管理のためのワークシートを作成し、プロジェクトの「可視化」を目指す

【スケジュール（案）】

開始	内容
12:50	ワークショップ概要説明／参加団体のプロジェクトの紹介など
13:10	講義 1：プロジェクトマネジメントの概要
13:30	演習 1：プロジェクト企画書作成
14:30	休憩
14:40	講義 2：プロジェクトマネジメントの計画
14:50	演習 2：マイルストーン・チャート作成
15:20	講義 3：ステークホルダーマネジメント
15:35	演習：ステークホルダーマップおよびコミュニケーションプラン作成
16:05	まとめ
16:20	ワークショップ終了

【進め方】

- ・ プロジェクト・マネジメント手法に関する講義と演習（グループ作業）を交互に実施します。
- ・ 講義とグループ作業が 1:2 ぐらい比率となりグループ作業が中心になります。
- ・

【特徴】

- ・ ワークショップの講師及び演習のアドバイザーは、IBM の現役プロジェクト・マネジャーが担当します。
- ・ 演習の中では、架空のケースではなく、団体の皆様が普段取り組まれている企画（プロジェクト）を 1 つ取り上げ、団体メンバー間でディスカッションしていただきながら、企画書を中心とする資料の作成に取り組んでいただきます。
（ただし、時間との兼ね合いで、資料を全て完成することを目的にはしておりませんので、その点についてはご了承ください）